

公立保育園の適正化に係る保護者説明会

【開催概要】

1 開催日時・会場

- ・令和6年10月7日（月）
15:35～16:05 頃
- ・神戸保育園 遊戯室



2 主な質疑・確認事項

質疑	回答
（統合に向けた準備・配慮事項）	<u>大草保育園との「慣らし保育」を行うことで児童の不安感や負担の解消に努める。</u> <u>これまでも大草を始め近隣園と交流保育を実施しているが、</u> <u>来年度は特に両園で行事など様々な機会での交流の機会を持って園児の交流を増やす慣らし保育を実施予定。これは迎入れ側となる神戸保育園児への配慮でもある。</u> <u>併せて、令和8年度には大草保育園の保育士も園児と一緒に神戸保育園に異動することで、安心して通園できる様に配慮予定。</u> <u>今回は、超小規模の2園を閉園させてもらい、他の公立・民間園に移っていただくという「運用」で、子どもを育むうえで適正な集団保育環境の規模に近づけたいもの。</u> <u>公立園では、地域的に関係性の深い神戸保育園で迎え入れを行うが、これまでも実施しているなかで迎入れにあたって施設の安全性等の向上のため、迎入れ側の神戸保育園の整備も行っていく。</u> <u>令和7年度に、必要に応じて両園保護者会の調整等をお願いしたい。</u>
今後、神戸保育園は閉園になることはないか？何年かごとに計画の見直しをするのか？	<u>今回は、大草・六連保育園を閉園することと、公立園としては同中学校区にある神戸・東部保育園でお迎えする「運用」で、子どもを育む上で適正な集団保育環境の規模に近づけることしか決まっていない。</u> <u>将来のことについては、更なる子どもの急減など、その時々で適正化の判断をしていくことになる。</u>
今、震度7の地震が来ても保育園がつぶれることはないか？	<u>命を守るよう耐震化対応済みではあるが、過去災からみても建物の倒壊はないにしても一部壊れる可能性はある。</u>